就職活動応援特集

各社が誇る、現場で活躍する社員

都民を守る誇りある仕事

足立建設工業
技術開発部
前田　賢さん

■オーダーメイドの設計

大学の建築系学科を卒業後、足立建設工業に入社し、今年で3年目になります。所属する技術開発部では、古くなった下水道管をリニューアルさせる更生工法の一つである「SPR工法」に使用する資機材の設計を担当しています。

SPR工法では、既存の下水道管の内部に樹脂製の更生材料をらせん状に巻きつける方法を取るのですが、この巻きつけを行うために下水道管の形状に合わせた鉄製のガイドが必要になります。下水道管は、円形だけでなく、馬の蹄のような形をした「馬蹄きょ」、長方形の「矩形きょ」などさまざまな形状があり、そのガイドも下水道管の形状に合わせたオーダーメイドになります。

■現場と密に連携

設計自体は2日程度で完了しますが、その前段階として、現場を担当する社員が地中の下水道管内に入り、サイズや線形および異常個所などを図面化できるよう詳細に測量しています。これを基に本設計前に下書きを作成し、実際の現場で使用が可能かをチェックして、初めて設計に取り掛かります。工事が始まってしまってからではやり直しがきません。事前に現場の担当者とコミュニケーションを図ることが重要です。

また資機材はマンホールから下水道管内へと運び入れますが、直径が60㌢程度しかありません。そのため資機材を分割できるように設計していますが、強度が大丈夫かを確認するのはもちろん、下水が流れる中で作業がしやすいように足元付近の部品はなるべく分割しないようにするなどの工夫も必要になります。

■誇り高い仕事

就職活動ではゼネコンなどを中心に企業を探していました。その中で当社を選んだ決め手は、建築工学の知識を生かせることと、都民のために働くことのできる職場環境でした。

就職は都内でと考えており、本社が都内で全国転勤がない当社はぴったりの存在でした。また、建設業は休みが少ないイメージがあると思いますが、年間休日は115日と建設業の中では多いと思います。また休日出勤時の代休の取得はもちろん、その他、福利厚生等も充実しています。

最近では、これまで手作業で行っていた管内の測量業務を、3Dレーザースキャナーで置き換えられないか検討を進めており、現場が働きやすい環境も整えようとしています。

多くの下水道管が老朽化していく中、この仕事はなくならないものであり、そして都民の生活を支える下水道を守る、誇りある仕事ができる職場です。ぜひ一緒に働いてみませんか。

人とつながり、学びを広げる

ヴェオリア・ジェネッツ
北陸支店高岡営業所
藤井　栞奈さん

■インフラを人で支える仕事

結婚を機に高岡市内で暮らし始め、仕事を探していた中、求人情報にあった「水道」の文字が目に止まったことがヴェオリア・ジェネッツとの出会いでした。漠然としたイメージを持って始めた水道の仕事でしたが、入社4年目を迎え、さまざまな経験をする中で、日常生活に必要不可欠なインフラを支える責任や重要性を改めて感じています。

入社後は検針業務を中心に行っていましたが、現在は検針業務を含めたカスタマーサービス全般を担当しています。慣れない土地で、初めて知ることも多く、当初は戸惑いもありましたが、先輩からの丁寧な指導のもとで経験を積み重ねてきました。人とコミュニケーションを取ることが好きなので、お客さまや高岡市上下水道局の皆さまなど、多くの方々と関わることができるこの仕事に楽しさを感じています。

■聞くことを大切に

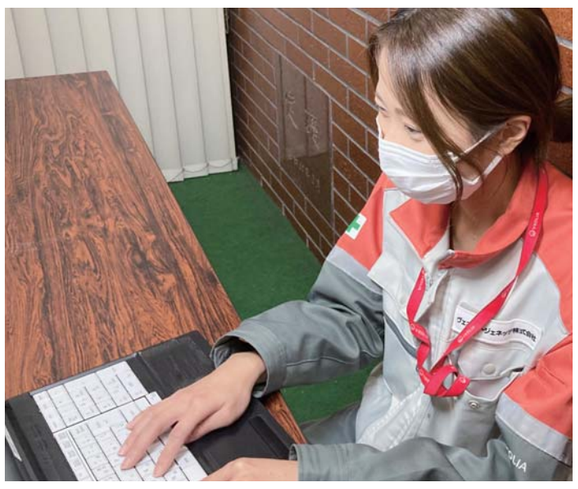
お客さまから受けるお問い合わせの対応や、検針値に異常が確認された場合の訪問の際には、お客さまの思いを汲み取ることを一番大事にしています。不安を感じているお客さまも多くいらっしゃるので、その声に耳を傾け、質問等も交えながら状況を十分に理解した上で、わかりやすい説明をするように意識しています。やりとりを重ねる中で、接客のスキルや水道業務への理解が向上し、業務の改善や後輩社員へのサポートにも生かされていると感じます。

一番うれしい瞬間は、お客さまから「安心した」「ありがとう」と言っていただけた時です。一人ひとりのお客さまと真摯に向き合い、信頼関係を構築していくことが、自身の成長にもつながっていると実感しています。

■働きやすく、学べる環境

出産後に復職をしましたが、育児休暇や時短勤務など女性が働きやすい制度や環境が整っていると感じます。子どもの行事参加などにも理解がある職場で、仕事をしながら家族との時間もきちんと確保できることはありがたいです。

また社内研修等も充実していると思います。幅広い分野の知識が身に付くだけでなく、全国の営業所や他の事業部の社員との交流機会もあり、地域や業務内容ごとの特性に触れることで新たな発見があり面白いです。



以前、家族でシンガポールに旅行したときに「Veolia」のロゴを見かけたことがあります。世界中でさまざまな事業を行う会社の一員であることを誇らしく感じたのを覚えています。

高岡から全国、世界へと視野や学びを広げていけるのも当社の魅力の一つです。

水を仕事にする魅力、やりがい

安部日鋼工業
東北支店工事部工事課
八幡　康喜さん

PC技術に魅せられて

■技術に魅せられ

安部日鋼工業を象徴する「プレストレストコンクリート（PC）技術」に魅せられ、入社を決めました。従来のコンクリートは引っ張る力に弱く、温度変化などで膨張（収縮）、ひび割れが発生してしまうことが最大の弱点でした。PCはその弱点を克服するため、引っ張る力に抵抗できるようあらかじめ圧縮した力をコンクリートに加えています。学生時代に参加した安部日鋼工業の現場見学会でPC構造物と出会い、このようなコンクリートがあるのかと、感動したことを覚えています。工学部でコンクリートについて勉強していたので、その技術力を保有する当社に興味を持ちました。また、当社には学科のOBが就職していたため、心強く感じました。このことも入社を決めた要因の一つです。

■憧れたPC構造物を

入社6年目を迎えますが、現場は毎日学ぶことばかりです。現在は宮城県栗原市で、PCタンクの施工をしています。現場代理人を務めるのは今回で2回目ですが、PCタンクの現場は初めてです。自分の出身地で学生のころに見たPCタンクの建設の指揮を自身の出身地方で取っていることに静かに興奮しています。ただ、変化の多い建設現場での施工管理はやっぱり難しいです。初めての連続ですし、昨今の情勢に対応する柔軟な工程を組まなければならず、苦戦していますね。わからないことは先輩社員や現場に入る業者さんたちと積極的にコミュニケーションを取ることで解決し、現場を安全かつ円滑に進められるように努めています。ほかにも、私は1級土木施工管理技術者の受検に必要な実務経験年数をもう少しで満たすため、資格取得に向けて試験勉強を頑張っています。

私は入社後2年ほど設計部門に所属していたため、現場での経験を積んでいる最中です。すぐに現場に出た人と比べると、少しだけ技術面で焦りを感じることもありますが、設計部門での経験はPCの内部構造まで理解を深めることができた自分の財産だと捉えています。

■特殊な技術でまちを支える

会社は若手に学びの場を広く提供してくれます。私自身、入社直後の設計部門、現場配属後2年目に東京支店へ1年間の出向、上下水道関係だけでなく橋梁など、さまざまな経験ができています。いきなり現場に入るので戸惑いますが、分からないことを聞けるベテランの先輩、困ったことや大変なことを話せる同僚がいるので、やる気があれば大抵のことは大丈夫。経験は結果的に自身の糧になると身をもって感じています。

自分のやっていることがカタチになる。これは土木工事に携わる人の原動力の一つではないでしょうか。PC技術という特殊な土木工事に携われるとともに、その構造物がそのまちを支えるインフラとして残る、当社の魅力はここにあると思っています。

SHI
Creating
the Future of Water
私たち住友重機械エンバイロメントは、
水処理のトータルソリューションカンパニーとして、
お客様の満足のために、水と人の未来のために、
より一層尽力してまいります。
住友重機械エンバイロメント株式会社
本社　〒141-0031　東京都品川区西五反田7丁目10番4号（ルーシッドスクエア五反田）
電話　03（6737）2700　URL　https://www.shiev.shi.co.jp/

Water
Air
Ground
私たちには、水と空気、
そして緑の大地を「守る技術」があります。
地球と一緒に深呼吸
EBARA 荏原実業株式会社　www.ejk.co.jp
【本社】〒104-8174 東京都中央区銀座 7-14-1　TEL: 03-5565-2881　FAX: 03-5565-2894